

# 令和7年度岐阜県体力向上プロジェクト指導者派遣事業実践報告書

派遣講師

各務原市立稲羽中学校／森田 光 教諭

## 1 研修対象

- 実施校：可児市立土田小学校
- 実施日時：令和7年6月3日（火）13：15～
- 研修タイプ：出前授業タイプ（受講者数 教員25名 児童30名）
- 研修内容

## 2 研修内容

- ① 授業参観（第3学年）
  - ② ACPの概要説明
  - ③ 実技講習
  - ④ 質疑応答
- 職員研修

## 3 研修で扱った 運動遊び（ACP）

- ・言うこと一緒、やること一緒
- ・体じゃんけん ・あっち跳んでびよん
- ・棒を倒すな ・ラン&スロー
- ・あんたがたどこさ など



## 4 研修の成果と課題

- 授業参観では、子供たちに思いきり体を動かすことを伝えて活動に取り組むことで楽しみながら運動に取り組む姿につながった。
- 各学年から1名の先生方が授業参観に来ていただいたため、子供の様子を通してACPのよさを実感することができた。
- 職員研修の最後には、各学年で集まって「今行っている単元で取り入れるなら」というテーマで実践内容を話し合うことですぐに実践しようという意見が聞かれた。
- 事前や事後に各学校にアンケートを行ったり、実施状況や困り感を確認したりすることで、継続してACPに取り組むことにつながるのではないか。

## 5 研修後の学校の様子

- ・派遣事業の後、全校的にACPを準備運動に取り入れようと決め、取り組みを続けている。
- ・ACPのホームページを見ながら学年や学年部ごとに相談しながらアレンジを考えて取り組んでいる。
- ・特に低学年の子が伝承遊び（あんたがたどこさ等）が大好きで喜んで取り組んでいる。
- ・どの学年の児童も、楽しそうに取り組むことができている。